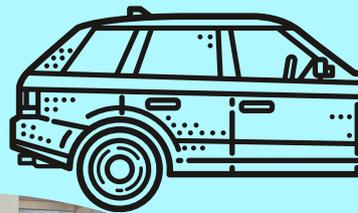


第9回 リハビリテーション勉強会



2026年、今年最初のリハビリテーション勉強会は「実車評価」をテーマに安全運転推進協会の渡邊新吾先生にご講義いただきました。

講義では安全運転推進協会の取り組みや実車評価の流れ、運転行動を評価しているポイントなど、日頃なかなか聞くことのできない貴重な内容を聴講することができました。

今回、特に印象的だったのは、ドライブレコーダーの動画を提示していただきながら、患者さんの運転を見られたことです。普段、病院内では見ることでできない患者さんの運転場面は、私たちが思っているより慎重で、リハビリの成果が出ていることに安心することができました。

当院には様々な疾患の方が入院、通院しておられます。その中には高次脳機能障害や認知機能の低下により、自動車運転に不安はあるけど運転をあきらめたくないという方もたくさんおられます。そのような方には、安全運転推進協会をご案内し、運転の評価を依頼していますが、このような連携や取り組みは誠愛リハビリテーション病院の大きな特徴の一つと考えています。

今回の勉強会を通して、書面でのやり取りが主であった安全運転推進協会の方と対面できたこと、質疑応答を通して運転に関する臨床での悩みや疑問を直接確認できたことは、今後の運転支援における大きな糧になったのではないのでしょうか。他部署のスタッフからも「良い勉強会だったね」との感想を受け、企画した私も大変うれしく思いました。そしてまた、上司である副院長(理学療法士)が、「患者さんの実車評価に、OTも同乗したらいいよ!」と、途端に実車評価への取り組みが、より充実したものに変わりました(バンザイ!)。



病気になっても外出や運転の楽しみをいつまでも持ち続けられるよう、誠愛リハビリテーション病院では運転再開への取り組みを続けていきます!

リハビリテーション部 次長 吉田久美香



リハビリテーション部
インスタグラムはこちら



SEIAI_REHABILI_THERAPIST